

ミ、勞資双方トモ持久戦ヲ覚悟シ居レルトシテ、調停ハ卒

クニ成功スヘキ模様モナカリキ、

猶ホ本日迄ノ寄附金ハ聯合會三千蓋田行徳町工場ニテ九

十九四ニ上リリ。

斯クノ如ク罷業十餘日ニ亘ルモ双方相對峙シテ容
易ニ讓ル所ナカリシハ、蓋シ偶然ニアラサル理由
アリ。即チ資本家側ニ於テ一部ノ軟論ヲ唱フル者
ハ、斯クノ如キハ誠ニ社會思潮ノ變化ニ伴フ最近ノ

一般ノ象ナルカ故ニ罷業其ノ他ノ運動ヲ絶体ニ拒
否ニ難キハ勿論、相互ノ利益ノタメナラハ寧ロ或
ル程度迄ノ讓歩ヲナスモ成ル可ク速カニ問題ヲ解
決セシトスル意嚮ノ存セルモノノ如クナリシカ大
勢ハ今後猶ホ罷業ノ繼續シテ諸味ノ攪拌ニ若子ノ
鐵槌ヲ使スルトモ將來ノ問題ノ種子ヲ一掃スヘシ、
トイフニアリテ硬論ノ依然優勢ナルコトニ變化ナ
シ、一方職工側ハ如何トイフニコレ亦益々結束ヲ